

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	プライマル・フィア	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.550	△RG	0.050	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：Primal Fear

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

比較対照ボール：Primal Remix

フレアーの幅 インチ

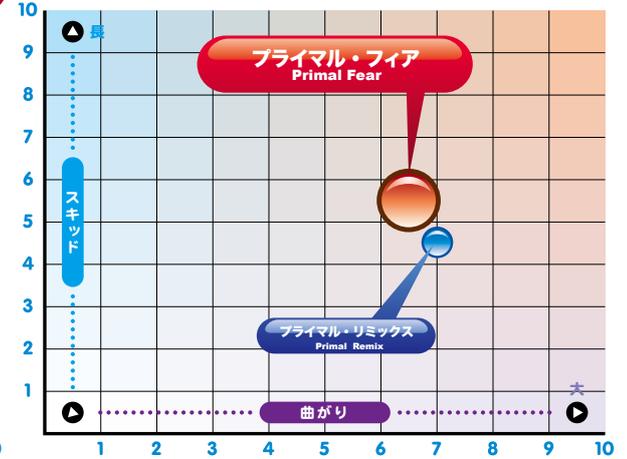
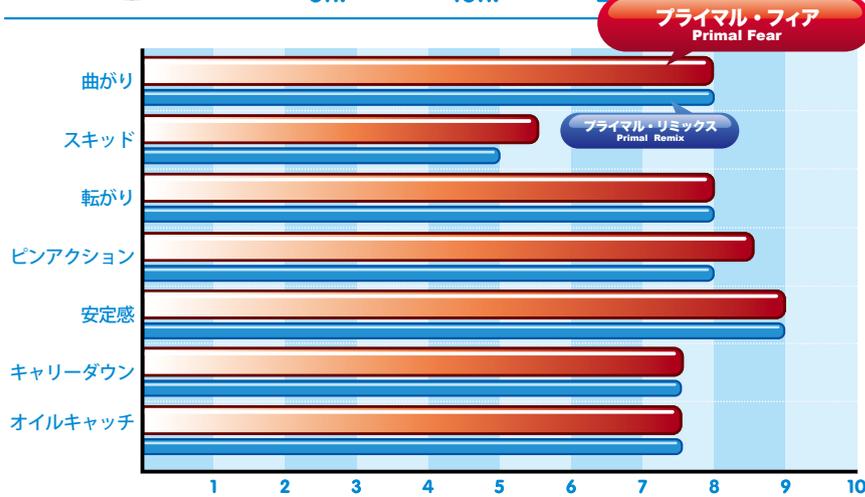
PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

2015年7月PRIMAL RAGE REMIX発売以降、MOTIV社はPRIMALシリーズ、いわゆるImpulse V2 Coreのボールを発売していません。Test Ballでも情報もなかったPRIMALがいきなり製品となって手元に現れました。今まで発売しなかったのが不思議なくらいですが、久々に私に届いたPRIMALは期待を裏切ることのない性能でした。Voracity Pearlと表記されているCover StockはFution Pearlよりもオイルキャッチを強くさせ、ドライゾーンでのグリップも強くしています。RAGE REMIXと比較投球しながらテストイングしましたが、全体的なキャッチ力は違いますがスキッドからBackend MotionのイメージはPRIMAL RAGEそのもので、現代のCover Stockに置き換えてPRIMAL RAGEを再現しようとするこのPRIMAL FEARのようになるのだと思います。Pearl素材の特徴的なスキッドは残しつつFution Pearlよりも数段レベルアップして、キャッチを感じさせながらもしっかりとスキッドを作ります。ですのでややオイルが多いと感じられるコンディションでも十分投球でき、滑るイメージを感じさせないのもCover Stockのものがスキッドしていてもしっかりとオイルを掴んでいる証拠でもあり、嬉しいことに皆さんが待ち望んでいたPRIMAL RAGEのようなイメージで仕上がっているのが、爆発的なPotentialとともに即日完売もやむなしと思えるほど、またMOTIVファンの心をくすぶる性能に仕上がっています。MOTIV社のボールはHeavyOilからLightOilまですべてにおいてオールラウンドに性能を発揮できるボールが揃っています。CoreTechnologyともバランスももちろんありますが、やはりCover Stockが一歩上を行きはじめていることが、この性能ありきになっているのだと思います。単刀直入に切れ味を求めるのであれば、PRIMAL FEARを試す価値はあると思います。

特記事項

あの当時のPRIMAL RAGEが現代のCover Stockを纏い帰ってきました。最大の特徴の切れ味で攻撃的にラインを攻められます。